



ダブル・アニバーサリーを迎えた年に ボッシュ・グループのコミュニケーション活動が さまざまな賞を受賞 国内外から多数の賞を獲得

2011年12月
PI 7604 RB Ad/Na

- ▶ カンパニー・ポートレート「Global Impressions of Bosch」がドイツ国際広告賞を受賞
- ▶ アニバーサリー・ウェブサイト「BoschGlobe」が3つの賞を受賞
- ▶ コーポレート・フィルム「A special kind of company」がドイツ・ビジネスフィルム賞を受賞
- ▶ アニバーサリー・ガラ(記念式典)がEVA Event Award 2011 金賞を受賞

シュトゥットガルト発:ボッシュ創業125周年と創業者生誕150年を記念したボッシュ・グループの一連のコミュニケーション活動が、30を超える賞を受賞しました。ボッシュが制作・企画した印刷物や電子メディア、イベントが、国内を始め、国外の団体・組織からも高く評価されたためです。コーポレート・コミュニケーション、ブランド・マネジメント&サステナビリティ部門のシニア・ヴァイス・プレジデントUta-Micaela Dürigはこう述べます。「ダブル・アニバーサリーに、私たちは過去から未来へのかけ橋としてさまざまなコミュニケーション活動を行いました。本部でのアニバーサリー・ガラ(記念式典)やアニバーサリー・ウェブサイト、さらに写真集『Global Impressions of Bosch』など、具体的なかたちとして私たちのアイデアを実現できたこと、そしてそれがこうして高い評価・認知に結びついたことを大変喜ばしく思っています。数々の賞は、私たちの仕事の品質と創造性が認められたということの意味するだけでなく、私たちがさらに上を目指すよう鼓舞してくれるものとなるでしょう」。

従業員への記念品とアニバーサリー・ウェブサイト

2011年9月にブック・プロジェクト「Global Impressions of Bosch」がドイツ国際広告賞を受賞しました。この賞は、ドイツPR協会(DPRG)とFAZ Instituteが主催する、ドイツ語圏の広告業界における最高の賞にあたります。この写真集は全世界の約30万人のボッシュ従業員に記念として贈られた、一風変わった企業ポートレートです。

写真集に掲載されている 125 枚の写真は、2010 年 5 月に全世界 125 カ所で同時に撮影され、ボッシュという企業の多様性と国際的存在感を強烈に印象付けています。さらに、この写真集は国際的な賞として Spotlight Award 銀賞も受賞しています。この Spotlight Award は、米国 LACP (League of American Communications Professionals) が毎年主催しているグローバル・コミュニケーション・コンテストの一環として授与される賞です。

アニバーサリー・ウェブサイト「BoschGlobe」も、Red Dot Design Award のオンライン・コミュニケーション部門、Econ Award のコーポレート・コミュニケーション部門銀賞、German Designer Club の Good Design 12 コンテスト優勝と、3 つの賞を獲得しました。

ボッシュの 2 作品がドイツ・ビジネスフィルム賞を受賞

Integrated TV & Video Association から授与された銅賞に加えて、ボッシュのコーポレート・フィルム「A special kind of company」が第 44 回ドイツ・ビジネスフィルム賞の産業部門で 1 位を獲得しました。審査員団は特に、このフィルムの明快で飾り気のない語り口、そしてダイナミックで革新的な描写に感銘を受け、「このフィルムは革新と責任、技術とクオリティ・オブ・ライフ、伝統とビジョンという組み合わせで企業の歴史を物語っている」と評価しました。

さらに同賞のニュー・メディア（インターネット）部門では、フィルムの中でボッシュの職業訓練プログラム推進を担当した部署が、もう 1 つの最優秀賞を受賞しました。受賞したウェブ・サイトはボッシュ従業員に焦点を当てており、ボッシュで実現できるキャリアアップが説明されています。

ドイツ経済技術省が毎年主催するドイツ・ビジネスフィルム賞は 1968 年から始まった、ドイツで最も歴史ある映画賞です。

記念式典も受賞

企業イベント部門では、ボッシュ・グループのアニバーサリー・ガーラ（記念式典）が EVA Event 金賞を受賞しました。この賞は German Forum for Event Marketing Agencies が主催するもので、イベントやライブ・コミュニケーション・イベントに授与されます。審査員団は、ボッシュが見事に一致団結し、世界中の政界、財界、学会から招いた約 2,000 人のゲストにボッシュの企業文化をアピールできたことを高く評価しました。「このイベントは、最終的にアニバーサリーというテーマに違った切り口を与えるかたちとなりました。その想像力、革新力、そして勇気によって、このイベントはこれからも長い間多くの人々の心に響き続けることでしょう」と審査員団は述べています。

国際的にも、この祝賀パーティーは Special Events Magazine 誌主催の Gala Award にノミネートされており、授賞式は 2012 年 1 月にフロリダ州タンパで開催される予定となっています。

ボッシュ・ツウンダーが 7 年連続で Inkom グランプリを獲得

ボッシュ・ツウンダーはこのアニバーサリーの年に、ドイツ PR 協会がドイツで最も優れた社内新聞に授与する Inkom グランプリを 7 年連続で獲得するという快挙を成し遂げました。また、ロンドンではヨーロッパ産業編集協会連合会 (FEIEA) からツウンダーをヨーロッパで最も優れた国際多言語刊行物であると評価され、イラストレーション最優秀賞を受賞しました。ツウンダーはヨーロッパ以外でも高い評価を受けており、社内刊行物／顧客向けマガジン／年次報告書／国際電子メディア部門で米国 LACP から Inspire Award のプラチナ賞を授与されました。

広報担当窓口: Claudia Arnold、電話 +49 711 811-6403

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディング・カンパニーです。自動車機器テクノロジー、産業機器テクノロジー、消費財・建築関連テクノロジーの 3 つのセクターから成るボッシュの 2010 年度の売上高は約 473 億ユーロ、従業員数は 28 万人以上です。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH およびその子会社 300 社超と、世界の 60 カ国以上にあるドイツ国外の現地法人で構成されています。販売、サービス代理店のネットワークを加えると、ボッシュは世界の約 150 カ国で事業展開しています。この開発、製造、販売、サービスのグローバル・ネットワークが、私たちのさらなる成長の基盤です。ボッシュは 2010 年、研究開発費として約 40 億ユーロを投資し、全世界で 3,800 件以上もの国際特許の基礎特許 (第一国出願) を出願しています。ボッシュはすべての製品とサービスにおいて革新的で有益なソリューションを提供することによって、人々の生活の質 (Quality of Life) を向上させ、循環型の持続的環境社会 (Sustainable society) の創出に寄与していきます。

ボッシュは 2011 年に記念となる創立 125 周年を迎えます。ボッシュの起源は、1886 年に創業者ロバート・ボッシュ (1861~1942) がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの財務上の独立性と企業としての自立性を保証するものです。「株主 (利益配当)」と「経営 (議決権)」が完全に分離した、この企業形態によって、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。

ロバート・ボッシュ GmbH の株式の大半は非営利組織である公益法人「ロバート・ボッシュ財団」(持株比率 92%、議決権なし) が保有しています。議決権の大半は、株主の事業機能実行機関である共同経営者会「ロバート・ボッシュ工業信託合資会社」(議決権 93%) が保有しています。残りの株式と議決権は創業家であるボッシュ家 (持株比率 7%、議決権 7%) とロバート・ボッシュ GmbH (持株比率 1%、議決権なし) が保有しています。

さらに詳しい情報は www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英文) www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英文) および www.125.bosch.com をボッシュ創業 125 周年記念サイトを参照してください。